

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧

番号	事業名	事業概要（目的）	対象	事業費（円）	交付金充当額（円）	効果検証
1	サテライトオフィス等整備費補助事業	サテライトオフィス等施設の整備を支援するため、施設改修費等の一部を補助する事業	サテライトオフィス等施設整備対象事業者	3,000,000	3,000,000	ポストコロナ時代を見据えたサテライトオフィスの開設支援を1事業者に実施することができ、テレワーク推進に寄与することができた。
2	上野原市役所庁舎・文化ホール棟館内消毒業務	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、市役所庁舎及び文化ホール棟の消毒業務を実施する事業	上野原市役所庁舎及び文化ホール棟利用者	2,508,000	2,508,000	新型コロナウイルスの感染が拡大し施設の除菌が求められる中で、庁舎や文化ホール棟内の消毒を行うことにより、庁舎とホール内での集団感染の防止に寄与した。
3	コンビニ交付事業	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、非対面で住民票の写しや印鑑登録証明書を取得できるようコンビニ交付を実施する事業	コンビニ交付利用者	9,050,030	4,524,000	窓口への来庁抑制による感染リスクの低減が図られたとともに、市民の利便性の向上および行政手続きのオンライン化を推進することができた。
4	総合福祉センター感染予防対策事業	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、総合福祉センター施設のカウンターや人がよく触れる場所の消毒業務を実施する事業	公共施設利用者	1,254,000	1,254,000	新型コロナウイルス感染が拡大し施設の除菌対策が求められる中で、総合福祉センター内のカウンター、テーブル及び手すりなどの、手の触れる場所のこまめな消毒により、新型コロナウイルス感染症対策対応に寄与できた。
5	子育て世帯臨時応援給付金事業	所得制限等で子育て世帯臨時特別給付金事業の対象外となった世帯に対し、同様に子ども1人10万円を給付する事業	所得制限等で子育て世帯臨時特別給付金事業の対象外となった世帯	4,403,024	4,403,000	所得制限等以外の世帯と同じく、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯等の44世帯の家計の負担軽減につながった。
6	妊婦応援特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響により、生活環境、経済状況が急変する状況の中で、妊婦が安心して子どもを産み育てるための支援として妊婦1人あたり8万円の給付金を支給する事業	R4年度に妊娠の届出を提出した市民	4,570,980	4,570,000	ガソリン代や電気代の高騰、食料品の値上げ等生活費を圧迫している状況の中において、通院費用や分娩費用の公費助成分を控除した残りの自己負担額について、妊婦応援特別給付金を57名に支給がされたことで経済的負担感だけでなく、精神的不安感を軽減でき、安心して通院、出産につながった。分娩につながらなかった1名について、手術費用に当てることができ良かったとの話があった。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧

番号	事業名	事業概要（目的）	対象	事業費（円）	交付金充当額（円）	効果検証
7	市公共施設における感染症まん延防止対策事業	総合福祉センターふじみ等の公共施設における感染拡大防止のため、消毒用アルコール等の医薬材料等を購入する事業	公共施設利用者	463,240	463,000	手指消毒用アルコール等の感染症対策品を購入し、公共施設に設置することで継続的な対策を行うことができ、感染の発生源となることがなく、感染を防止する効果があった。
8	全市民対象PCR検査費助成事業	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、市民が自発的に受けた新型コロナウイルス感染症検査に要した費用（1人1月あたり10,000円/回まで）を助成する事業	PCR検査を実施した市民	1,397,625	1,397,000	無症状者等に対するPCR検査費用の助成を171件に実施したことにより、より検査を行いやすく、また、感染への不安を取り除くことができた。
9	高齢者向けスマートフォン教室事業	新型コロナウイルス後のデジタル化を推進するにあたり、取り残されがちな高齢者に対するスマートフォン教室を開催する事業	スマートフォン教室に参加した高齢者	325,050	325,000	操作方法の難易度を分けて、全7回の高齢者向けスマートフォン教室を開催し、延べ87人の参加があり、デジタル化に取り残されがちな高齢者に対して、デジタル化の推進に寄与することができた。
10	RVパーク整備事業	コロナ後を見据え、温泉施設の駐車場に車中泊できるRVパークを整備し、温泉施設のトイレを夜間も使用できるよう改修する事業	秋山温泉	1,491,655	1,491,000	秋山温泉駐車場に車中泊専用駐車場（RVパーク）の整備と関連設備の改修により新たな客層を確保し、新型コロナウイルス感染症により減少した施設利用者の増加（回復）が期待できる。
11	四方津学校給食共同調理場感染防止対策事業	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、四方津学校給食共同調理場の空調設備を更新する事業	四方津学校給食共同調理場	4,184,367	4,184,000	空調を改修し、温度調整、換気の向上に繋がり、新型コロナウイルスの感染防止及び感染拡大防止につながった。また、省エネ化により電気料の削減にもつながった。
12	ICT教育環境整備事業	児童・生徒が家庭でもオンラインで学習できる教育ソフトの導入と通信環境が整わない家庭への通信費の補助事業	市内公立小・中学校、通信環境整備を必要とする世帯	8,531,680	8,531,000	文部科学省が進めるGIGAスクール構想が掲げるICT教育の実現に向け、家庭における通信環境整備に対する補助金の交付やモバイルルーターの貸与をはじめ、要保護・準要保護家庭への通信費を補助した結果、令和3年度末時点で家庭の通信環境整備率が99%まで促進することができた。令和4年度においても継続的に実施しており、コロナ関連で出席停止を余儀なくされた児童生徒がオンラインで授業参加できるだけでなく、普段から端末を持ち帰り、家庭学習への活用に取り組むことができた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧

番号	事業名	事業概要（目的）	対象	事業費（円）	交付金充当額（円）	効果検証
13	小学校感染防止対策事業	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、小学校給食配膳室の空調設備を更新する事業	上野原市立西小学校 給食配膳室	1,089,000	1,089,000	空調設備修繕に伴いウイルス除去フィルターを設けたことにより、配膳員の職場環境の改善と感染症対策として安全・安心の確保に努めることができた。
14	図書館パワーアップ事業	蔵書を増やすことにより、外出抑制時の在宅における市民の読書活動を豊かなものとし、館内の3密を防止することで読書環境の充実を図る事業	上野原市立図書館	3,999,500	3,999,000	新刊図書資料を2,151冊購入することで、市民の読書環境が充実し、コロナ禍及びアフターコロナにおける読書活動を支援できた。
15	秋山支所網戸設置事業	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、秋山支所の会議室等の窓に網戸を設置し、換気対策を実施する事業	秋山支所	1,870,000	1,870,000	秋山支所の会議室等の窓に網戸を設置し換気機能を高めることができ、利用者の新型コロナウイルスの感染拡大の防止並びに、夏場の虫等の侵入防止を図ることができた。
16	空気清浄機整備事業	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、議場や会議室等を含む主な公共施設へ空気清浄機を設置する事業。	市内公共施設	13,785,200	10,404,000	新型コロナウイルスの感染が拡大し感染防止策が求められる中で、公共施設の18施設内に空気清浄機44台を設置し稼働することにより、空気の清浄、集団感染の防止に寄与した。
17	軽自動車税手続電子対応化業務委託	自動車保有関係手続きのワンストップサービス（OSS）へ対応可能とするためのシステム改修費用	上野原市役所	2,255,000	2,255,000	自動車保有関係手続きのワンストップサービス（OSS）が構築されたことにより、車検時に窓口での納税証明書の交付が原則不要となった。これにより、納税義務者の窓口対応が減少し感染防止の効果が得られた。
18	長寿館トイレ、自動ドア改修工事	長寿館施設内の既存トイレ（男女）を非接触型機能を搭載したバリアフリートイレへ改修する。男・女用については、敷地内駐車場（施設外）に非接触型機能を搭載したトイレを新設する。施設入口自動ドアについても、非接触型に改修する工事及び工事設計管理業務	ふるさと長寿館	19,145,500	19,145,000	夜間休日問わず不特定多数の方々が使用されることから、屋外トイレ及び自動ドアを新設したことにより、三密の回避による感染予防対策となり感染リスクの軽減が図られた。
19	商店街等応援事業	市内飲食店・小売業・サービス業等への消費喚起による市内経済の振興及びデジタル化社会に向けキャッシュレス決済の普及促進を目的に、対象店舗での決済額に対しポイント還元を実施。	市内商店街 対象店舗利用者	53,714,812	53,712,000	キャッシュレス決済の導入店舗と市内外からの利用者が大幅に増加し、市内飲食店・小売店等を中心に大きな消費喚起につながった（導入店舗数：125店、総決済額：215,106,028円）

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧

番号	事業名	事業概要（目的）	対象	事業費（円）	交付金充当額（円）	効果検証
20	上野原中学校通級指導教室エアコン設備工事	上野原中学校通級指導教室のエアコンの整備	上野原中学校	1,746,800	1,746,000	空気清浄機能付き空調設備を導入したことで、快適な学習環境と生徒及び教職員の感染症対策として安全・安心の確保に努めることができた。
21	大型提示装置導入事業	新型コロナウイルス感染症に伴う3密防止対策として、集会行事等を画面表示に変更する他、分割授業（少人数授業）による感染対策と対面授業を両立するため、授業配信する教室用に大型提示装置を配置する。	市内公立小中学校	5,552,250	5,552,000	市内公立小中学校7校へ大型提示装置37台を導入。各学校の教室を中心に大型提示装置を配置し、全校集会等の行事を画面に表示し、3密を防ぐことができた。また、まん延防止措置等重点措置期間等において、クラスを複数に分けて授業する分割授業の際も活用し、感染拡大のリスクを低減し「学びの保障」に繋がった。また、文部科学省が進めるGIGAスクール構想のICT教育の推進にも合致し、普段の授業においても積極的に活用することで、児童・生徒の対話的な学び合いに寄与することができた。
22	小中学校修学旅行コロナキャンセル費用保険料	修学旅行参加者でコロナ陽性者が発生し、旅行をキャンセルした際に発生するキャンセル料を補填するための保険料。	市内公立小中学校	454,350	454,000	市内公立小中学校7校の修学旅行に参加する児童生徒及び教職員が、コロナ感染により陽性となった場合の旅行キャンセル料が補償されることについて、対象児童生徒やその保護者、教職員にとって経済的・精神的な負担軽減に繋がり、安心した旅行準備・参加に繋げることができた。
23	感染防止対策をふまえた応急手当講習事業	市民への応急手当講習会で実技練習が実施できていない異物除去手法をトレーニング人形で行う。	上野原市消防署	229,900	229,000	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、市民への応急手当講習会で実施する異物除去手法を説明だけとしていたが、トレーニング人形を購入したことにより、実技指導を再開することが出来た。
24	非接触検温器購入事業	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員の体温チェックを行うサーマルカメラ（スタンドタイプ）を設置する事業	上野原市消防署	275,000	275,000	新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員の体温チェックを行うサーマルカメラ（スタンドタイプ）を設置したことにより職員の体調管理に関する意識の向上に寄与した。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧

番号	事業名	事業概要（目的）	対象	事業費（円）	交付金充当額（円）	効果検証
25	学校給食費保護者負担軽減事業	コロナ禍において原油価格や物価高騰に直面する子育て世代への支援事業として、保護者が負担する学校給食費の半額を市で負担する。	市内公立小中学校の保護者	27,965,220	27,965,000	コロナ禍において原油価格、物価高騰に直面する市内小学校の1～6年生及び中学校の1～2年生の子ども（約920名）がいる子育て世帯に対して、年間の給食費を半額にすることで家計の負担軽減につながった。
26	第3次上野原市地域公共交通事業者支援金	コロナ禍において、市民の移動手段確保のために市内公共交通の維持確保する路線バス事業者、貸切バス事業者及びタクシー事業者に対し経営支援(燃油高騰補助分等)のため、予算の範囲内において支援金を交付する。	市内公共交通事業者	17,023,000	17,023,000	市内公共交通事業者の7事業者に対し、車両に係る整備費や修繕費、事業継続のための燃料購入費など経済的支援を行うことができた。
27	上野原市介護サービス事業者原油価格高騰緊急対策補助事業	新型コロナウイルスの感染状況等に起因する原油価格の高騰下における安定的な事業運営を支援する。	介護サービス事業者	2,998,800	2,998,000	市内の20事業所に対して補助金事業を実施したことで、利用者に対するサービスを低下すること無く、安定的な事業運営の支援が行うことができた。
28	上野原市障害者福祉サービス事業者原油価格高騰緊急対策補助事業	新型コロナウイルスの感染状況等に起因する原油価格の高騰下における安定的な事業運営を支援する。	障害福祉サービス事業者	327,600	327,000	車両用の燃価格の高騰下において、安定的な事業運営の一助となり、利用者への安定的なサービス提供を行うことに寄与することができた。
29	庁内ネットワーク無線化業務委託業務	オフィスでのオンライン会議の増加に伴い、出先機関のオンラインスペースを拡大するとともに、出先機関等間におけるウェブ会議やミーティングをオンラインで行えるようにする事業。	市内公共施設等出先機関	5,450,863	5,450,000	会議等における資料のペーパーレス化が図られ、場所を限定せずにオンライン会議やオンライン研修の普及に対応できるようになり、国が進める業務のデジタル化に寄与することができた。
30	移動図書館車整備事業	館内における「3密」を防止し、外出自粛時の家庭で時間を充実させる事を目的として、移動図書館車を購入する。	上野原市立図書館	5,258,000	5,258,000	移動図書館車購入により、図書館を利用することが困難な住民への利便性を高めることができた。また感染リスクの少ない屋外空間で、安心・安全な読書環境を提供することができた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧

番号	事業名	事業概要（目的）	対象	事業費（円）	交付金充当額（円）	効果検証
31	市内トイレ等自動洗浄化・手洗水洗浄化改修修繕	市内4カ所の公園の公衆トイレを自動水栓化し、利用者の衛生面の向上を図るとともに、快適に利用できる公衆用トイレの整備を目指す。	市内公園の公衆トイレ（4カ所）	6,435,000	6,435,000	トイレを洋式化・自動洗浄化・自動水栓化にしたことで接触感染を予防することができ、公園利用者に対して安全な施設環境を提供することができた。
32	市内公園遊具・ベンチ等改修修繕事業	コロナで外出を控えている方へ、コロナ収束を見据え3密を回避する憩いの場所の提供を目的として市内公園のベンチ及び遊具を改修する。	市内公園等（7カ所）	26,191,000	26,191,000	公園にサポートベンチや健康遊具などを設置したことにより、利用者が密を避けて屋外で活動できる機会の提供に寄与した。
33	びりゅう館出入口自動ドア及びトイレ等改修工事	新型コロナウイルス感染症予防対策として、びりゅう館正面出入口と食堂出入口に自動扉を設置する。また、館内の水道（必要箇所6）を非接触型のものへ変更する。既存トイレ（男・女・バリアフリー）便器は、設置後20年以上が経過しているため、衛生面、老朽化等も考慮して、新規のものとする。	羽置の里びりゅう館	3,931,400	3,931,000	自動扉及び既存トイレを改修したことにより、来館者やスタッフが触れることなく使用でき、衛生面等の改善や感染リスクの軽減が図られた。
34	市立地域交流館トイレ等改修事業	感染症対策に伴い、地域交流館のトイレを自動洗浄化・自動水栓化を実施し、接触による感染予防を図る。	ゆずりはら青少年自然の里	1,980,000	1,980,000	トイレのレバーに触れることなく使用できるようになったため、利用者の新型コロナウイルスやその他の病原菌などに感染するリスクが低減した。
35	公衆トイレ自動水栓化事業	公衆トイレを自動水栓化及び自動洗浄を取付け、利用者の衛生面の向上を図る。	市内公衆トイレ	3,946,800	3,946,000	公衆トイレ内の手洗いの自動水栓及び便器の自動洗浄により非接触が進められ、利用者に対し感染面・衛生面の向上が図られた。
36	キャンプ場トイレ改修事業	緑と太陽の丘キャンプ場内のトイレの自動水栓化、和式から洋式への交換等、トイレ内の衛生面の向上を図る。	緑と太陽の丘キャンプ場	8,191,700	8,191,000	キャンプ場内の手洗いの自動水栓及び便器交換による自動洗浄により非接触が進められた。また、便器交換に併せ便器数を見直しトイレ内の蜜を回避することができ、利用者及び施設管理者に対し感染面・衛生面の向上が図られた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧

番号	事業名	事業概要（目的）	対象	事業費（円）	交付金充当額（円）	効果検証
37	月見ヶ池公衆トイレ自動水洗化事業	新型コロナウイルス感染症対策として、トイレの自動水洗化を行う。	市内公衆トイレ	1,870,000	1,870,000	不特定多数の方が使用する公衆トイレを自動洗浄化・自動水栓化したことにより、感染予防対策を図ることで、利用者の安全・安心に繋げることができた。
38	桂川少年野球場兼ソフトボール球場洋式トイレ自動水栓化修繕	球場での新型コロナウイルス等の感染防止及び利用者の利便性向上のため、洋式便器への交換及び自動洗浄化を行う。	桂川少年野球場兼ソフトボール球場	1,210,000	1,210,000	トイレのレバーに触れることなく使用できるようになったため、利用者の新型コロナウイルスやその他の病原菌などに感染するリスクが低減した。
39	原油高・物価高対策支援補助金事業	原油高・物価高騰等の影響を受けている市内小規模事業者を対象に支援金を交付する。	市内中小企業（20人以下）	52,783,212	52,782,000	従業員20人以下の法人及び個人事業主計780社（者）に対し支援金（法人10万円、個人事業主5万円）を交付し、事業継続の支援につなげられた。
40	物価高騰対応大学生高校生等応援事業	物価高騰対策として大学生高校生等を支援する目的で補助金を交付し、生活援助を図る。	市内高校生大学生の保護者等	26,499,505	26,497,000	物価高騰の影響を受けている学生の保護者等の879人について、家計の負担軽減及び生活援助につながった。
41	市公共施設における感染症まん延防止対策事業	公共施設における感染拡大防止のため、抗原定性検査キットを購入する事業	市内公共施設	847,000	847,000	行政サービスの提供のため、市民と接触を持つ職員等が、感染・濃厚接触者や感染の疑い等が生じた場合、抗原検査を実施することにより、住民に対し安心して安全な行政サービスを実施することができた。
合計額				338,206,063	330,281,000	